

理数科 月間レポート 6 月

Monthly Report June 2025

4 期生（1 年生）

入学後、初めての定期考查を経験。基礎学力定着に向け、経験を糧に励み続けます。

< 理数探究基礎 >

「探究の流れ①（全体概要）」 6月20日(金)

探究の一連の流れを、1ステップずつ習得していきます。全体概要の講義から始まり、10月中旬まで続きます。

「自然科学研究機構による授業」 6月27日(金)

基礎生物学研究所の近藤徹先生にお越しいただき、「光物理生物学の世界」というテーマで2時間お話しいただきました。ほんものの研究者との出会いに感化され、今後の探究の弾みとなりました。

1 年生

「基生研 近藤先生」



2 年生

「分子研 原島先生」



2 年生

人工分子モーターの模型



3 期生（2 年生）

2 年間で取り組む探究テーマが決まり、本実験が始まりました。今後の発展に乞うご期待です！

< 理数探究 >

「自然科学研究機構による授業」 6月27日(金)

分子科学研究所の原島崇徳先生にお越しいただき、「分子機械を作って動かす」というテーマで2時間お話しいただきました。質疑応答の時間は30分以上にも及び、質問ひとつひとつに原島先生にお答えいただきました。

2 期生（3 年生）

論文執筆がいよいよ始まりました。応募コンクールも意識しつつ、探究の集大成へ向かっています。

< 理数探究 >

「岡崎高校特別講演会」 6月13日(金)

山中伸弥先生による講演会が岡崎高校で実施され、本校理数科3年生も参加させていただきました。詳細は、[R7-tokubetsukouen.pdf](https://www.tokubetsukouen.pdf)（岡崎高校ホームページ）を御覧ください。

本校参加者の声；

- ・ 山中先生がこれまで何をモットーとしてきたのかが、心に残った。自分の心から興奮するものを見つけて、失敗も面白いと感じて、次に向けて行動していく姿勢を見習いたい。
- ・ $E(\text{結果}) + P(\text{解釈}) = O(\text{成果})$ 。前向きで適切な解釈が大切であることを知った。
- ・ 「Vision」と先入観に囚われない「解釈」が大切だと改めて思った。

課外活動（全学年）

< Okakita Rocketry Challenge > 6月11日(水)～

今年もモデルロケット開発プログラムが始動しました。1～3年生の有志9名が、北高祭や全国大会への参加をめざして、オリジナル機体の開発に挑みます。

モデルロケット
開発始動！

